

ねえ、じいちゃん

新潟県 胎内市立きのと小学校二年 石塚 泰明

じいちゃん、あたまにザリガニのせたね。いたくないの？

ぼくが、ザリガニをさわれないと知ったら、じいちゃんは「いたくないよ。」と、教えてくれた。それでも、ザリガニのはさみがこわくてつかめなかったんだ。そうしたら、じいちゃんはりょう手でたくさんのザリガニをつかんだね。「はさみ、こわくないの？」って心ばいしたよ。こんどは、じいちゃん、おなかの中にザリガニを入れたね。おなか、はさまれちゃうんじゃないのって、びっくりしたよ。さいごに、あたまにザリガニ、ぜんぶのせたね。ザリガニジャンプーだね。

ぼくはこわかったけど、ザリガニ二匹つかんでみたよ。ぼくはうれしかったけど、じいちゃんのほうがうれしそうだったね。

自てん車のうしろをおしてくれたね。「がんばるぞ」って思ったよ。

一年生のとき、自てん車のほじりんをはずしてれんしゅうしたね。まい日まい日れんしゅうしたね。じいちゃんは、「がんばれ、がんばれ」って、おうえんしてくれた。すこしのれると、「こんどはのれるようになるよ。」って、言ってくれたね。

のれるようになったら、とつてもうれしかったよ。けどやつぱり、じいちゃんのほうがうれしそうだったね。

海で石なげ見せてくれたね。じいちゃんみたいにうまくないいな。

じいちゃんと近くの海にあそびにいったね。ぼくをかかえて海に入れてくれたり、きれいな石を見つけてくれたり、魚つりを教えてくれたりしたね。じいちゃんが石をなげたら、遠くに遠くにとんでいった。どこまでいったんだらう。ぼくのきろくは、ソフトボールなげ六メートル。じいちゃんがなげたら、どのくらいとぶのかな。どうやったら遠くまでなげれるの？こんど、なげかた教えてね。

げんかんにツバメのすぐできたら、げんかんの出入りできなくしちゃった。やさしいね。

今年も、きよ年みたいにツバメがやってきたね。ツバメがすをつくりはじめると、えがおがすこかったね。うれしそうだったよ。そうしたらきゆうに、「すをつくっているから、げんかんから入らないでね」と言ったね。台所のうら口から入らなきやいけなくなつたね。家に入りにくくなつてたいへんだよ。でも、ツバメのためにやるんだね。考えつかなかったね。ツバメもうれしいだらうね。

ぼくにいっぱい教えてくれたんだから、おとうにも教えてね。そのときはぼくも手つだうよ。ねえ、じいちゃん、まだまだいっぱい教えてね。